

第1回 令和7年度地方創生ストリートミーティング ～働く女性・大学生編～ ご意見と対応方針

No	ご意見・ご提言	対応方針	担当課
1	雨や暑くて外に出れないといった状況の中でも、子どもたちが遊べる施設がほしい。	鳥取市内には、わらべ館、かっこ館など天候に左右されずに、子どもたちが思いきり遊べる場所があります。また鳥取市民体育館には、ネット遊具やボルタリングのできるキッズスペースがありますので、是非ともご利用いただけたらと思います。 ご意見については、今後の「こどもの居場所づくり」の参考とさせていただきます。	こども未来課
2	年中利用できる大型のプール施設、アミューズメント施設、映画館などがあればいいなと思う。	令和5年度より鳥取駅周辺再整備事業を推進しており、現在、具体的な施設の機能や配置などを示す「鳥取駅周辺再生整備計画」の策定に向けて検討を進めています。	まちなか未来創造課
3	不真面目商店のようないろんな人が集える場所がもっとあればいいのではと思う。	さまざまな機能が相乗的に効果を発揮させ、幅広い年代の方々が日常的に訪れたいくなるような場所となるよう、市民の皆様のご意見を取り入れながら本事業を進めていきます。	
4	鳥取駅を降りた時に少し暗い印象を受ける。	令和7年12月に、鳥取駅北側ケヤキ広場の照明をリニューアルしました。 四季に応じたナチュラルな優しい光と、足元の「波紋」をイメージした繊細な光で、駅前のシンボルとしての夜間景観を形成しました。	まちなか未来創造課

No	ご意見・ご提言	対応方針	担当課
5	一度鳥取市をでてしまっても、「この施設が好き」「この公園が好き」などといったものがあれば、鳥取はいいところだなと思い帰ってくる方がいるのではないかと思う。	<p>こどもの頃に親しんだ施設や公園、自然など、地域に愛着を持つ場所や思い出を持つことは、将来県外に出た後でも、ふるさとを誇りに思い「また帰ってきたい」と感じるきっかけになるものと認識しています。</p> <p>本市では、鳥取砂丘などの地域資源に触れる自然体験学習や地域での職場体験、地域の方々との交流などを通じて、郷土への愛着を育む教育を進めています。また、高校生が地域の魅力をSNSで発信する取り組みも行っており、本市の良さの再認識とともに、進学等で県外に出たとしても、SNSを通じて、いつでも本市とのつながりをもっていただけるよう取り組んでいます。</p> <p>今後も、本年度策定する第12次鳥取市総合計画の内容をわかりやすく伝えるハンドブックを活用し、中学生をはじめとした子どもたちにも自分のまちについて知ってもらうことで、郷土への愛着を育む取組を進めていきます。</p>	地方創生推進室
6	<ul style="list-style-type: none"> • いい場所はたくさんあるのに伝わっていないものが結構あるなど、PRが足りていないと感じる。 • 市と連携して発信していくことも良いと思う。 	<p>本市ではとっとり市報、公式ウェブサイト、公式LINEやInstagram等のSNS、市政広報番組、コミュニティFM放送など、様々な広報媒体を用いて情報発信を行っています。</p> <p>今後も、ターゲット・エリア・タイミング等において最も有効と考えられる広報媒体・手法を活用しながら、さらに効果的に鳥取市の魅力をPRできるよう取り組んでいきます。</p>	広報室
7	こどもたちが鳥取でも一流のことが体験できるようなイベントがあればいいと思う。	<p>こどもの心身の成長や将来の夢を考えるために、一流のアスリートや芸術にふれることは、とても重要であると考えています。</p> <p>本市では、麒麟のまち圏域で活動されている一流の文化芸術家や芸術団体を希望する小・中・義務教育学校に派遣し、こどもたちに芸術体験や制作ワークショップを実施しているほか、スポーツアスリートを講師として、「夢」について考える事業により、直接アスリートから指導を受ける機会を提供しています。</p> <p>今後もあらゆる機会を通じて、こどもたちが様々な体験ができるよう関係機関と連携して取り組んでまいります。</p>	文化交流課 生涯学習・スポーツ課

No	ご意見・ご提言	対応方針	担当課
8	<p>こどものころからいろんな職業を体験できたり、鳥取の企業について知る機会があれば鳥取市に戻ってきてくれる方が多くなるのではないかと思います。</p>	<p>こどもの頃から地域の仕事や企業に触れる機会を持つことは、将来的な地元定着につながる重要な取組であると考えています。</p> <p>本市では、市立中学校及び義務教育学校（後期課程）17校の特定学年の生徒全員が地域での職場体験活動として企業訪問活動や農林業、福祉、公共的活動等を教育課程の一環として実施しています。本事業は、中学生が地域社会の中で主体的に活動し、「共に生きる心」や「感謝の心」を育むことを目的としています。あわせて、職業への理解を深めることで、自分の将来に夢を持ち、その実現に向けて自ら進んで取り組む姿勢を育むこととしています。</p> <p>また、高校生を対象に、「地元企業早期ブランディング事業」や「出張企業説明会」を通じて、進学前から鳥取の企業を知る機会を設けています。</p> <p>今後もこうした取り組みを着実に進めてまいります。</p>	<p>教育センター 経済・雇用戦略課</p>
9	<p>病児保育がもう少し充実してもよいのかなと思う。今でも病児保育はあり、保育園に来られた時に案内はさせてもらっているが、病児保育に預けるという選択肢が増えればお父さんやお母さんも安心して働けるのではないかと思います。</p>	<p>必要な方が病児保育施設を利用しやすくなるよう、利用体制の見直しや、周知などを図っていきたいと考えています。</p>	<p>幼児保育課</p>
10	<p>副業やダブルワークができることが理想の働き方。資格をとったが使っていない人もたくさんいると思うので、ダブルワークができるような制度が鳥取市にもあればいいなと思った。</p>	<p>近年、副業やダブルワークなどの多様な働き方が広がりを見せており、こうした柔軟な働き方に対応できる企業が、今後、女性や若者から選ばれていくものと考えています。</p> <p>本市においても、市内企業を対象とした働き方改革セミナーの開催などを通じて、多様で柔軟な働き方に対する理解促進に取り組んでいます。</p> <p>今後も、社会情勢の変化を踏まえながら、市内企業における働き方改革の推進に努めてまいります。</p>	<p>経済・雇用戦略課</p>